

『水辺のまち 江東を旅する』出版記念講演会

水辺のまち

—世界・東京そして江東—

江東区大横川 撮影：松本敏勝

基 調 講 演：建築史家 陣内秀信（法政大学教授）

パネルディスカッション：陣内秀信、久染健夫、佐藤哲章、松川淳子（ファシリテーター）

日 時：2018年3月19日〔月〕 19:00~21:00（開場 18:30）

会 場：江東区深川江戸資料館 2階小劇場（会場案内図：裏面参照）

参加費：500円（資料代） / 全席自由

主催：UIFA JAPON（国際女性建築家会議日本支部）、共催：(公財) 江東区文化コミュニティ財団深川江戸資料館、後援：江東区



「水辺のまち」として発展した江東区は、水と結びついた経済活動、文化、信仰、暮らしを育んできた。江戸の伝統ばかりか、モダンな文化の先端をも誇った。この土地の醸し出す独特のトポスが近年、人々の心を惹きつけている。海外の都市とも比較しながら、江東区の魅力と今後の可能性を考えてみたい。

（陣内秀信）



講師プロフィール



陣内秀信

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。イタリア政府給費留学生としてヴェネツィア建築大学に留学、ユネスコのローマ・センターで研修。法政大学デザイン工学部教授。国交省都市景観大賞審査委員長、ローマ大学名誉学士号。世界の水の都市の比較研究を続ける。



久染健夫

東洋大学大学院文学研究科日本史学専攻修士課程修了。荒川区・江東区の文化財専門員を経て、現公益財団法人江東区文化コミュニティ財団の深川江戸資料館・中川船番所資料館に勤務。30 数年間、江戸・東京の地域を知るための講座・史跡めぐりなどを続けている。



佐藤哲章

慶応義塾大学経済学部卒。1974 年東京都江東区入庁。都市整備課長、企画課長、政策経営部長歴任。2007 年～2015 年まで江東区副区長。本所で生まれ、荒川区で青春時代を過ごし、江東区で 40 年余勤務。純粋培養の下町育ち。



松川淳子

東京大学工学部建築学科・同大学院卒。建築計画、地域計画専攻。東京大学助手、余暇開発センター客員研究員などを経て現在（株）生活構造研究所取締役特別顧問。コミュニティのあり方の視点から地域の生活調査、構想・計画づくりに携わる。一級建築士。



深川江戸資料館

住所：東京都江東区白河 1-3-28
TEL：03-3630-8625

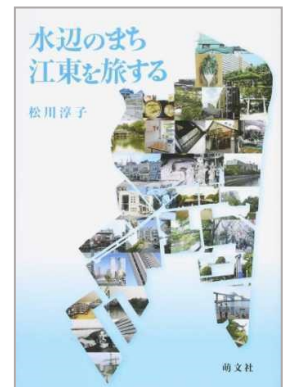
交通のご案内

●電車利用の場合

都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」A3 出口より徒歩 3 分

●バス利用の場合

1. 都バス門 33 系統 豊海水産埠頭～亀戸駅
「清澄庭園前」下車徒歩 3 分
2. 都バス秋 26 系統 葛西駅～秋葉原駅
「清澄白河駅前」下車徒歩 4 分



松川淳子 著書

『水辺のまち 江東を旅する』区内書店、公共施設等で販売中。当日会場でも販売します。

申込方法

下記①か②のどちらかまでお申し込みください。（定員/ 200 名、申込順）

- ① UIFA JAPON 事務局 — 氏名、連絡先（E-mail / TEL / FAX）を明記ください。

E-mail : uifa@LIQL.co.jp または FAX : 03-5275-7866

〒102-0083 千代田区麴町 2-5-4 第二押田ビル 3 F（株）生活構造研究所内

- ② 江東区深川江戸資料館

TEL : 03-3630-8625